

2014年1月6日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部**年賀式 永井浩二グループCEO発言要旨**

世界経済はサブプライム問題以降の課題を克服しつつあり、昨年は新たなステージに入ることを予感させる年になりました。たとえば、金融危機の震源地であった米国は、金融政策の正常化に向けて動き出し、年末にはダウ平均が史上最高値を更新する動きを見せています。日本においても、日経平均が16000円台を回復しました。個別企業に目を向けても、かつて経営破綻した企業が、国内外問わず続々と再生を果たしています。このように、日米のみならず世界中で、ある種のパラダイムチェンジが起きつつあると思います。

そうした中で、我々が今年なさなければならないことは、「過去の価値観に捉われることなく、早急に新しいビジネスモデルを確立すること」、これに尽きると思います。具体的には、現在取り組んでいる、営業部門のビジネスモデルの変革を加速することであり、海外については、手を緩めることなく、安定的な業績をあげる体制を確立することです。

世界経済が新しいステージに入り、日本の社会構造が転換点を迎えている今、過去のビジネスモデルにしがみついていたのでは野村に未来はありません。フォローアップの今こそ、我々自身が本気で変革に取り組まなければ、二度と改革のチャンスは訪れないと思います。その覚悟を持ち、今年には「新しい野村の姿に変わりきることを目標にしたい」と思います。

以上